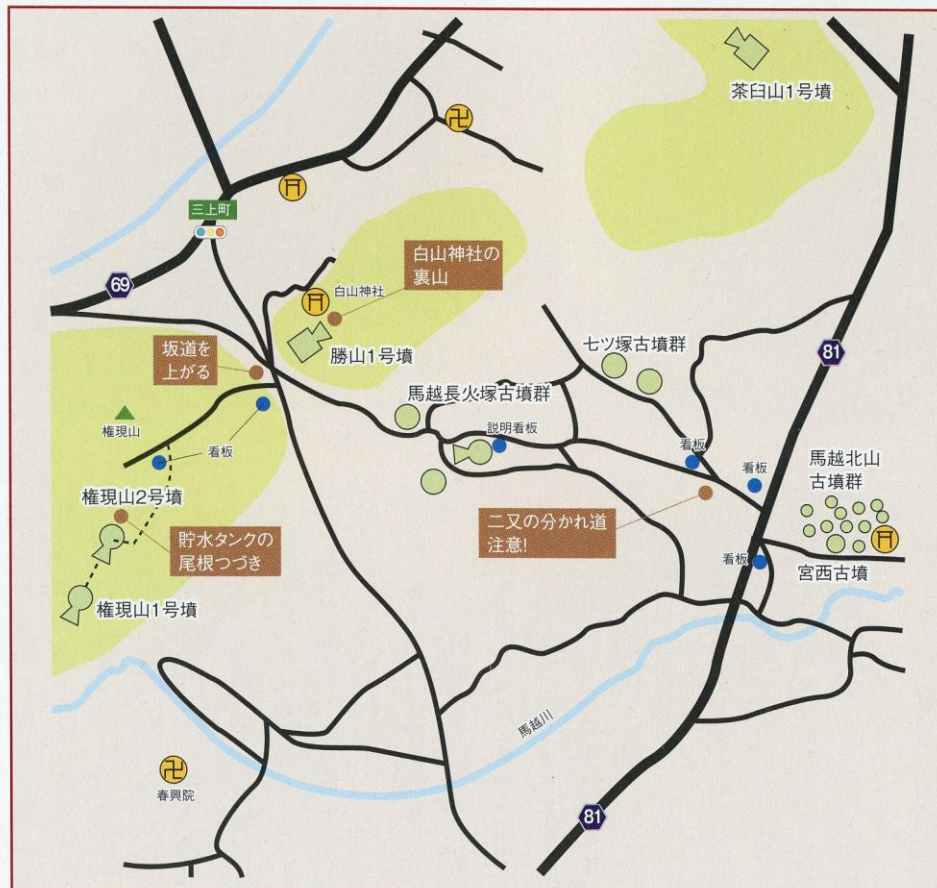


# ◆自分の足で、古墳をあるく

## 豊橋市・馬越地区の古墳

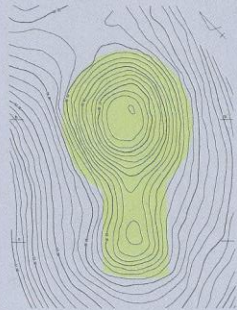
豊橋市北部の石巻地区は、古墳の宝庫です。中でも馬越地区とその周辺は、古墳時代前期の前方後円墳や前方後円墳、後期の馬越長火塚古墳群や馬越北山古墳群などの群集墳があり、二五キロメートル四方のコンパクトな範囲でさまざまな古墳を見ることができ、県内でもまれな地域です。

みなさんも、このパンフレットを片手に、現地をおとずれてみませんか。穂の国のイメージがきつと広がること間違いなし。



### 県史跡 権現山1号墳

全長 38 メートルの前方後円墳。発掘調査で葺石が確認され、墳丘には壺型土器がならんでいたと判明しました。4世紀中ごろの築造です。



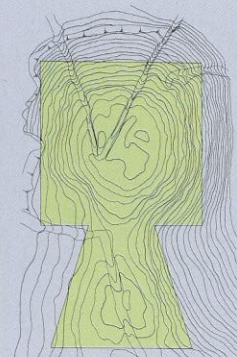
### 県史跡 権現山2号墳

全長 33 メートルの前方後円墳。1号墳よりも高い山頂にあり、前方部が短く、葺石はありません。築造は3世紀にさかのぼる可能性があります。



### 市史跡 勝山1号墳

全長 44 メートルの前方後円墳。後方に比べて前方部がずいぶん低いので、この付近では最古の古墳のひとつと考えられています。



### 市史跡 宮西古墳

馬越長火塚古墳と同時期の古墳で、家臣など、かなり近い関係にあった人物の墓と考えられます。横穴式石室があります。

## 三情報

### かも じんじや にしがわ

# 賀茂神社と西川の古墳

豊橋市北部、賀茂神社のある台地には、市史跡の円墳・神山古墳があるほか、かつては全長四三メートルの前方後円墳・弁天塚古墳がありました。また石巻西川町の久太夫塚古墳には、市内でも有数の大型横穴式石室があります。

